

ゆうこう便り

発行:北口雄幸事務所  
士別市東7条9丁目  
Tel0165-22-3100  
fax0165-23-4356

# 真の民主主義をめざして

## 今こそ、地方から反乱を起こそう!

### 謹賀新年



新年明  
けまして  
おめでと

うございませす。輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

今の政治は、民主主義が否定され、地方の声が無視され続けています。

それは、TPPや年金カット法案、カジノを含むR法案などであり、安倍政権の暴走ぶりはとどまること



ころを知らません。

### 無視される地方の声

また、沖縄県では、市街

地から800mの海岸線に墜落したオスプレイの原因究明がなされぬまま飛行を再開。そのほか、ほとんどの県民が反対する辺野古の新基地建設訴訟で最高裁は、沖縄県知事による「埋め立て承認取り消し」を無効とする不当な判決を下しました。

このように日本の政治は、平和や民主主義がないがしろにされています。今こそ、真の民主主義をめざし、勇気をもって立ち上がらなければなりません。それは、選

挙で多数派を形成することであり、予想される解散総選挙では、全力で戦う決意です。

### TPP発効させず

昨年の農業については、総じて豊作基調で進んでいったものの、4つの台風と例年にならない早い根雪で、農作物や農地に甚大な影響を与え、農家の苦勞が報われない一年となりました。

また、トランプ次期米大統領が『TPPからの離脱』を宣言しているにもかかわらず、強引な国会運営と強行採決により、TPP承認と関連法案を可決しました。TPPで北海道は甚大な影響を受けることは必至であり、TPPを発効させない取り組みが必要です。

### 安心社会を実現

私の政治信条は、「地域で頑張る人が報われる社会の実現」であり、格差をなくすには「誰にでも居場所と出番のある社会」が必要です。

二〇一七年

### 夢は希望



私は、北海道議会保健福祉委員長として、安心して暮らすことのできる地域づくりに努力する決意です。

また、超党派の農政講演、林活議連役員として、農業をはじめとする一次産業の振興を図ることが、地域創生につながるものと確信し、活動していきます。

北海道は、可能性豊かな地域です。知恵と工夫を組み合わせることにより、もっとたくましい地域に飛躍できるものと思っており、その為にも私は、人を大切にし、一人ひとりの発想や想いを受け止めることができる政治家を貫き、これからも頑張る決意です。

今年こそ皆さまにとりまして、幸多い一年となりませうとご祈念申し上げます、新年にあたってのご挨拶と致します。

北海道議会議員 北口雄幸

# 第4回定例道議会報告(11月29日~12月15日)

今定例会の最大の焦点となったのはJR問題です。

11月18日にJR北海道が公表した「JR単独では維持することが困難な路線」は、同社の鉄道の半分に及び、道内全域が対象になり、強い危機感を抱く地域や道



JR問題で高橋知事に要請  
(12月15日)

民からは、道の対応が極めて鈍いとの指摘が相次いでいます。私たちは、道の主体的、積極的な対応を求め、路線維持、全道の交通ネットワーク維持に向けた議論を展開しました。

## 鉄道守りの決意語らば

JR北海道が、11月18日に公表した「単独では維持困難な線区」の内容は、7月にJR北海道の方針を秋口に示すとした以降に、報道などを通じて小出しにされてきたものであり、10路線13線区(合計1237km)は、現有鉄道の半分にも及びません。旅客や貨物の輸送に壊滅的な影響を与えかねない課題として、地域や道民には深刻な受け止めが広がっています。私たちは、北海道の鉄道を守る決意やメッセージを知事に求めましたが、具体的に自分の言葉で思いや決意を語ることは

# 受動喫煙防止条例制定へ

## 道議の会 がん対策全国3例目

道議101人全員でつく「がん対策北海道議会議員の会」(加藤礼一会長)は13日、たばこを吸わない人の健康を守る受動喫煙防止条例の制定に向けて検討に入った。道内の喫煙率は全国一高く、たばこの煙は多くのがんの原因になることから、条例での対策が必要と判断した。公共施設や民間の店舗での禁煙を促し、受動喫煙を防ぐ手だてを道の責務とする内容などが想定される。制定されれば、都道府県では神奈川、兵庫に続き3例目、また道内の自治体では美唄市に次いで2例目になる。早ければ来年6月の道議会に条例案を議員提案したい考え。近く全庁会議を設け、道民や有識者の意見を参考に話し合う。先行して条例を施行した神奈川県では、県や県民、事業者の責務を規定。事業者には公共施設や店舗での禁煙や飲食店での分煙を求め、対策を講じず、県の命令にも違反した場合5万円以下の過料処分を受けるなど罰則もある。美唄市では公共施設などの禁煙、店舗の禁煙や分煙を努力義務とした。道の場合も禁煙の範囲や罰則の有無が焦点になる。受動喫煙の防止では、政府が2019年ラグビーワールドカップ(W杯)日本大会までの法整備を検討中。この動きも見極め、条例と重なるようであれば、京都府が定めた憲章など別の形も選択肢になりそうだ。日本たばこ産業の今年の調査によると、北海道の喫煙率は男性35%、女性18%で共に全国9ブロック別で最も高かった。道ががん対策推進条例ではがんの要因に喫煙を挙げ、議員の会は今年7月、対策を進めようと発足した。専門医の話を聞くなどの活動の中で条例を求める声が上がった。がん患者・家族、医療者ら6者による北海道がん対策「六位一体」協議会も10月、条例制定を高橋はるみ知事に求めた。検討委員会はメンバーの中西哲雄道議は「受動喫煙防止の意識を高めて、全国で2番目の高さである道民のがん死亡率を抑えたい」と話した。

府が定めた憲章など別の形も選択肢になりそうだ。日本たばこ産業の今年の調査によると、北海道の喫煙率は男性35%、女性18%で共に全国9ブロック別で最も高かった。道ががん対策推進条例ではがんの要因に喫煙を挙げ、議員の会は今年7月、対策を進めようと発足した。専門医の話を聞くなどの活動の中で条例を求める声が上がった。がん患者・家族、医療者ら6者による北海道がん対策「六位一体」協議会も10月、条例制定を高橋はるみ知事に求めた。検討委員会はメンバーの中西哲雄道議は「受動喫煙防止の意識を高めて、全国で2番目の高さである道民のがん死亡率を抑えたい」と話した。

上の記事は、2016年12月14日付の北海道新聞で、受動喫煙防止条例を目指すことが報道されました。北口道議は、この条例検討委員会の副委員長に就任し、北海道におけるがん対策の中心的役割を果たします。

ありませんでした。

## 強引な国会運営

安倍政権の強行採決を連発する国会運営によって、北海道は大きな影響を受けています。それは、TPPや農業施策見直し、北方領土と日ロ共同経済協力、空港民営化、カシノを含むIR法制などです。とりわけ、TPPや農業施策、年金カット法、IR法制などへの政

権の対応は、拙速で乱暴なもの。しかし、いずれの課題に対しても、知事が主体的に行動する姿勢は示されませんでした。

今補正予算は、災害復旧事業費131億円など一般会計160億900万円、特別会計1億2500万円。これで、平成28年度北海道予算の規模は、一般会計3兆367億円、特別会計6321億円の合計3兆66

88億円となりました。

## 採択された決議・意見書

◆地方一般財源総額の確保等の緊急的な対応を求める意見書 ◆2次医療圏の設定に関する意見書 ◆私立専修学校等における専門的職業人材の育成機能の強化等を求める意見書 ◆精神障がい者に対する公共交通機関の運賃割引の適用を求める意見書

写真で振り返る北口道議の活動記録(10月〜12月)



東京土別ゆかりの会総会(10月15日)



土別市いきいき健康センターオープン(10月1日)



宗谷線市町村長からJR問題で要請(11月2日)



宗谷線議長会からJR問題で要請(10月7日)



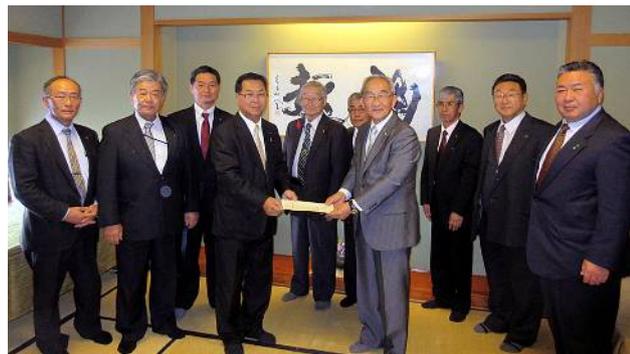
土別市文化奨励賞・功労章表彰式(11月4日)



富良野市功労者表彰式(11月3日)



11.23幌延デー北海道集会で挨拶(11月23日)



上川管内土地改良区の皆さんから要請(11月17日)



夜咲恋そうらんサムライ土別解散パーティー(12月3日) 鳴呼! ウィンターパーティー(12月17日)



# 北口ゆうこう奮闘日記

http://y-kitaguchinet/

北口道議の奮闘ぶりをブログから抜粋して紹介します。(10月～12月分)

## ◆10月21日【上士別敬老会】

▼敬老会の対象である75歳以上の方は、上士別地区に238名おられ、最高齢は102歳の男性だという。今日の敬老会にはお手伝いの方々を含め、150名ほどが出席し、保育園園児による組体操や踊り、大正琴、民謡、カラオケなどの余興で、楽しいひと時を過ごさせていただいた。また、多寄



上士別地区敬老会で挨拶

そば打ち愛好会のご協力を得て、手打ちそばの提供をいただき、大変おいしくいただきましたとコメント。

◆11月8日【戦争の爪痕集 団自決】▼第二次世界大戦では、沖縄県で唯一の地上戦



この先の沢で380人が集団自決した

が行われ、数多くの尊い命が失われた。渡嘉敷島では集団自決で380人ももの島民が自ら命を絶ち、その光景は壮絶だったと言われている▼また、渡嘉敷島には、旧日本軍の「特攻艇」の秘匿壕があり、ベニア板で造られた「特攻艇」に120kgの爆雷2個を搭載し、特攻攻撃したという▼ウミガメが産卵する美しい砂浜や海がある渡嘉敷島で、悲惨な戦

争の歴史を学び、あらためて「戦争を起こさない国づくり」を誓ったところだ。

## ◆11月9日【北霊碑追悼式】

▼先の大戦で沖縄並びに南方各戦域で亡くなられた戦没者追悼式が、沖縄県糸満市にある北霊碑で開催され、道議会を代表して追悼の辞を述べてきた▼日本で唯一の地上戦が行われた沖縄では、軍関係者のみならず民間人も含め20万人を超える方々が亡くなった。特に北海道出身兵は1万850人



沖縄県での戦没者追悼式に参列

も犠牲になるなど、戦禍の激しさを物語っている▼今日の追悼式は、一般財団法人北海道連合遺族会が主催し、北海道から16名の遺族

も参列した▼また今日は、北霊碑のほか、西原之塔、浄魂の塔、歩兵第32聯隊碑、満華之塔、平和記念公園(北海道碑)なども巡拝し、御霊の御冥福をお祈りし、二度と戦争のない社会づくりを誓ったところだ。

## ◆12月1日【北方領土返還アピール行進】

▼北方領土返還要求運動は、1945年12月1日、当時の安藤石典根室町長が連合国最高司令官マッカーサー元帥に対し、北方領土の返還を求める陳情書を提出した歴史的経緯にちなみ、この日を「北方領土返還運動のはじまりの日」と位置付けている▼そんな今日は、北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会主催の「北方領土返還要求中央アピール行動」が開催され、根室管内や元島民の皆さんとともに、東京都内の銀座商店街を行進してきた▼今年の12月15日には、安倍総理とプーチン大統領との領土交渉が行われる重要な節目の時だ。今



北方領土返還を求め東京銀座を行進

きたところだ。

## 【Koushujin】

▼昨年の世相一文字は「金」であった。リオのオリンピックでの金メダルラッシュや政治と金、マイナス金利、アメリカ大統領選挙を制したトランプ氏の金髪、ピコ太郎の金色の服装などが選定理由だという▼過去はというと、「安」、「税」、「輪」、「絆」などとなっており、その一年の世相をあらわしているのだ▼私なら、世界中が幸せや平和、安心して暮らせる社会を連想する漢字になればいいと思う。今年こそ、そんな一年になればと思っている。

(ゆうこう)